2021年度 教育計画

発行日 2021年2月15日

公益社団法人神奈川県看護協会

神奈川県看護協会の理念『三つの精神(こころ)』

神奈川県看護協会は、
看護の資格を有する者が任意に加入し、
看護の場における量的、質的な環境づくりを支援する
看護職能団体であるとともに、公衆衛生の向上と県民の健康保持、
増進に寄与することを目的として活動する公益社団法人です。

生命(いのち) Life

自律(じりつ) Autonomy

情熱(じょうねつ) Passion

生命
誕生から終焉まで、尊厳を守り、真摯に命と向き合う精神(こころ)

自律
自己の規範を確立し、誠実に行動する精神(こころ)

情熱
何事も熱意をもって取り組み、成し遂げようとする精神(こころ)

教育・研修の指針

神奈川県看護協会は変化する保健・医療・福祉のニーズに柔軟に対応し、質の高い看護サービスを提供するために“PEACE”に基づき看護職者のキャリア開発と自律を支援し、一貫した生涯教育をめざします。

- **Passion** 看護に対する「情熱」が、教育・研修を受けることによって、もっと高まるような機会となる
- **Educate** 教育は一方的に教えるのではなく、「引き出すもの」という観点から、会員のニーズを重視し、受講者自身も自らの経験を生かしながら学べる体験を大切にする
- **Action** 教育・研修で得た知識・技術をさらに深化させるために、自主的に「行動」しつづけられるように学習する
- **Creation** 教育・研修で学んだ内容をもとに、さらによりよい看護を「創造」する意欲も同時に獲得する
- **Enjoy** 分からないことが分かる過程は「楽しい」、楽しさを感じることは興味や関心を高める、教育・研修を受けることが受講者にとって楽しいことであり、研修後も学ぶ楽しさを追求できるような機会となる

教育計画の構成

1. 基本的な考え方

研修構成の基本的な考え方として、神奈川県看護協会の理念、教育・研修の指針を核として、2016年5月に日本看護協会が公表した**「看護師のクリニカルラダー(JNAラダー)」**と**神奈川県看護協会が策定したラダー**より企画・構成しています。

- **JNAラダー**は、あらゆる施設や場で全ての看護師に必要な核となる**看護実践能力**を示しており、4つの力［**ニーズをとらえる力**］［**ケアする力**］［**協働する力**］［**意思決定を支える力**］(図1)と、5つの習熟段階【レベルⅠ～Ⅴ】(表1)で構成しています。
- **神奈川県看護協会ラダー**は、看護実践能力以外の能力を**組織的役割遂行能力/自己教育・研究能力**として整理し、個人へのキャリア支援、組織における役割や必要な能力への支援として、5つの習熟段階【レベルⅠ～Ⅴ】(表2)で構成しています。
- JNAラダーと神奈川県看護協会ラダーで分類したそれぞれの研修・習熟段階と、自らの能力を対比させ、自分自身の習熟段階に必要な研修を選択するために活用します。**各研修のラダーレベルは、表記しているレベルを目指すための研修**として設定しています。

図1：JNAラダーを構成する4つの力

ケアの受け手が立ち会う場面(治療、最期の迎え方等)において、その人らしい選択ができるための意思決定を支える	意思決定を支える力	ニーズをとらえる力	ケアの受け手をとらえ、判断し、その人に適した方略を選択する
ケアの受け手を中心に、情報やデータを多職種間で共有し、ケアの方向性を検討、連携する	協働する力	ケアする力	ケアの実施・評価を行う(PDCAサイクルや看護過程の展開)

表1：看護実践能力(JNAラダー)

レベルⅠ	基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する
レベルⅡ	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する
レベルⅢ	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する
レベルⅣ	幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する
レベルⅤ	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する

表2：組織的役割遂行能力/自己教育・研究能力(神奈川県看護協会ラダー)

レベルⅠ	●専門職としての自覚をもち、チームメンバーの役割を果たすことができる	●自己の課題を指導によって発見し、自主的な学習に取り組むことができる
レベルⅡ	●組織の一員としての役割が理解でき、部署の目標達成に向けて、基準や手順を順守した行動がとれる ●日々の看護業務においてリーダーシップがとれる	●自己の課題を明確化し、達成に向けた学習活動を展開することができる
レベルⅢ	●部署においての組織的役割(チームリーダー・コーディネーター・部署での係)が遂行できる ●自己の学習活動を継続して取り組むとともに、新人や看護学生に対する指導的な役割を実践することができる	
レベルⅣ	●部署において専門的な能力を発揮し、指導的な役割を遂行できる ●自己のキャリア開発に向けて、主体的に研究や学習に取り組むことができ、他者にモデルを示すことができる	●部署の課題の明確化ができ、解決に向けて取り組むことができる
レベルⅤ	●部署を超え、組織から求められる役割を遂行できる ●専門領域や高度な看護技術等についての自己教育活動を展開することができる	●部署の課題に対し、具体的解決を図れる ●組織的な教育・研究活動を主体的に実践できる

2. 研修構成

- **教育研修**
- **医療安全・災害看護研修**
- **地域看護研修・介護保険施設等看護研修**
- **ナースセンター事業研修**
- **職能委員会研修(保健師職能、助産師職能、看護師職Ⅰ・Ⅱ)**
- **常任委員会研修(社会経済福祉、業務、准看護師教育検討)**
- **その他の研修・教育支援**
- **認定教育課程**
- **支部研修**

※県内各支部開催の研修は、HPをご覧ください。

研修の申込みについて

2021年4月1日より、WEB申込みがはじまります。只今、システム準備中のため随時お知らせいたします。
なお、2021年2月および3月から募集いたします研修につきましては、これまでどおり神奈川県看護協会のホームページ、刊行物などでご案内します。
最新の情報および研修申込方法を確認の上、お申込みください。

研修会場について

横浜会場：神奈川県看護協会第1研修室、
神奈川県ナースセンター研修室、7階講堂
〔所在地〕〒231-0037 横浜市中区富士見町3-1
神奈川県総合医療会館
神奈川県看護協会第2研修室
〔所在地〕〒231-0037 横浜市中区富士見町3-2
清康社ビル5階

※研修によって使用する研修室が異なりますので、ホームページ等でご確認ください。

その他の会場：横浜会場以外の会場を示します。

受講料について

原則として研修1日あたり8,000円(会員は4,000円)となっておりますが、研修によって異なります。必ずホームページ等で確認の上、指定の方法にてお支払ください。

受講の可否について

研修受講の可否については、各選考基準に基づき決定します。
原則として、受講決定者以外の受講はできません。
受講決定通知後に辞退される場合は、お早めにご連絡ください。

個人情報の取扱について

研修申込に際して得た個人情報は、当協会規程に従い、適正に取り扱うとともにその保護の徹底を図ります。

問合せ先

公益社団法人神奈川県看護協会
電話045-263-2901（代表）
お問い合わせの際は、研修番号、研修名をお伝えください。
https://www.kana-kango.or.jp

協会ホームページ QRコード

[教育研修：看護実践能力]

研修番号	看護実践能力レベル	組織的役割・自己教育レベル	研修名	目的・目標	定員	対象	開催月	日数	受講料	会場
1	Ⅰ～Ⅱ	－	看護と倫理（基礎編） ～倫理をもっと身近に考えてみよう～	①看護者の責務や人権を尊重した行動を再確認する ②看護者の倫理綱領を理解し、日常の看護提供場面における倫理について考える	95	看護職	11～12	1	8,000（会員4,000）	横浜
2	Ⅰ～Ⅱ	－	感染防止対策の基本～感染の拡大を防ぐ～	感染防止対策を実践するための基礎的知識を学ぶ	200	看護職	6～7	1		
3	Ⅰ～Ⅱ	－	リスクセンスを高める（基礎編） ～ベッドサイドで行う安全対策～	リスクセンス（危険への感受性）を高め、安全な看護を提供するために必要な知識を習得する	95	看護職	6～7	1		
4	Ⅱ	－	フィジカルアセスメント（基礎編） ～看護実践に活かすフィジカルアセスメント～①② （＊①②は同一内容です）	①患者の状態を捉えるためのフィジカルイグザミネーションを再確認する ②看護実践につなげるために必要な観察方法とアセスメントの視点、報告について学ぶ	95×2回	看護職	①9～10 ②11～12	1		
5	Ⅱ～Ⅲ	－	がん患者の看護～診断から看取りまで～	①がん治療の現状を知り、継続的に患者を支える看護について学ぶ ②がん患者・家族の意思決定支援における看護師の役割を理解する ③がん患者を全人的に捉えた看護について、事例を通して考えることができる	95	看護職	9～10	2	16,000（会員8,000）	
6	Ⅱ～Ⅲ	－	実践に活かす糖尿病の最新知識 ～糖尿病患者のセルフケア支援～	①糖尿病の病態および治療・合併症予防について理解する ②患者理解やセルフケア支援に必要な看護の知識を学ぶ	90	看護職	11～12	1	8,000（会員4,000）	
7	Ⅱ～Ⅲ	－	小児看護 ～フィジカルアセスメントと家族ケア～	①小児看護に必要なフィジカルアセスメントを理解する ②発達段階に応じた小児と家族の特徴を知り、援助方法を理解する	60	看護職	2022.1～2	1		
8	Ⅱ～Ⅲ	－	その人らしさを支える高齢者看護	①高齢者の身体的、精神的、社会的特徴を理解する ②高齢者が安心して療養するための支援を学ぶ	95	看護職	2022.1～2	1		
9	Ⅱ～Ⅲ	－	よくわかる周術期管理 ～手術を受ける患者の理解と継続看護～	①麻酔・手術が患者に及ぼす影響を理解し、周術期管理について学ぶ ②周術期管理における医療チームとの連携と看護の役割について学ぶ	95	看護職	2022.1～2	1		
10	Ⅱ～Ⅲ	－	事例から学ぼう褥瘡ケアの実際①② （＊①②は同一内容です）	褥瘡予防対策と発生した褥瘡に関するケアプランおよび看護の実際を学ぶ	95×2回	看護職	①6～7 ②2022.1～2	1		
11	Ⅱ～Ⅲ	－	慢性心不全患者の看護 ～疾患の理解からセルフケア支援まで～	①慢性心不全の病態を理解し、進展ステージに合わせた看護の実際を学ぶ ②セルフケア支援のための再発予防の重要性や、心不全コントロールの必要性を理解する	95	看護職	2022.1～2	1		
12	Ⅲ	－	フィジカルアセスメント（応用編） ～病態を的確に捉えより良いケアを実践するために～①② （＊①②は同一内容です）	①患者の状態や特性を踏まえたフィジカルアセスメントについて学ぶ ②優先度の高いニーズを判断し、個別的な看護を実践するための視点について学ぶ	95×2回	看護職	①6～7 ②2022.1～2	1		
13	Ⅲ	－	地域包括ケアシステムにつなげる入退院支援①② （＊①②は同一内容です）	地域包括ケアシステムにおける入退院支援の必要性や基礎知識・制度を理解し、病棟看護師が行う支援の実際について学ぶ	95×2回	看護職	①6～7 ②11～12	1		
14	Ⅲ	－	≪JNA収録DVD研修≫ 認知症高齢者の看護実践に必要な知識①② （＊①②は同一内容です）	国の施策や医療の現状を理解するとともに、入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を学ぶ	200×2回	看護職	①6～7 ②11～12	2	9,460（会員6,270）	
15	Ⅲ	－	家族看護 ～患者・家族を理解し支援するために～	①家族看護に必要な基本的知識を理解する ②個別性を踏まえた患者家族のニーズの把握から、具体的な家族支援と意思決定に必要な看護を学ぶ	95	看護職	2022.1～2	1	8,000（会員4,000）	
16	Ⅲ	－	摂食嚥下障害のある患者の看護	①摂食嚥下障害を引き起こす原因や症状を理解し、状況に応じた看護について学ぶ ②口から食べることを支援するために必要なチーム医療と在宅支援について学ぶ	95	看護職	11～12	1		
17	Ⅲ	－	わかりやすい栄養管理	①患者の状態や特性を踏まえた栄養状態のアセスメントについて理解する ②患者の栄養療法における根拠や有用なケアについて学ぶ	95	看護職	9～10	1		
18	Ⅲ	－	高齢者支援と認知症患者の看護①② （＊①②は同一内容です）	①認知症の最新の知識やケアについて学ぶ ②高齢者の自立支援に向けて高齢者の特性を理解する ③高齢者の倫理的課題と意思決定支援について学ぶ	95×2回	看護職	①9～10 ②2022.1～2	2	16,000（会員8,000）	
19	Ⅲ～Ⅴ	－	看護と倫理（応用編） ～医療チームで取り組む倫理的課題へのアプローチ～	①日常の看護行為を振り返り、看護業務基準や看護者の倫理綱領を用いて自身の役割や責任について理解する ②倫理的問題や課題について、リソースの活用方法、相談行動、コンサルテーションにおける看護師の役割を理解する	95	看護職	2022.1～2	1	8,000（会員4,000）	
20	Ⅳ	－	在宅療養に向けた看護～訪問看護との連携～	訪問看護の実際から在宅療養に向けた多職種との連携を理解し、患者への効果的なケアを継続するための視点を学ぶ	95	看護職 条件有	9～10	1		
21	Ⅳ	－	糖尿病患者のフットケア （＊No. 6の研修と合わせて計3日間になります）	①糖尿病の病態および治療・合併症予防について理解する ②患者理解やセルフケア支援に必要な看護の知識を学ぶ ③糖尿病足病変の理解を深め、糖尿病患者への指導・フットケアの実際を学ぶ	50	看護職 条件有	11～12	3	26,000（会員14,000）	

[教育研修：組織的役割遂行能力／自己教育・研究能力]

22	－	Ⅱ～Ⅲ	看護に必要なコミュニケーション	看護職として効果的な対人関係を築き、チームで働くためのコミュニケーションについて学ぶ	95	看護職	9～10	1	8,000（会員4,000）	横浜
23	－	Ⅱ～Ⅲ	やってみよう！看護研究 ～量的・質的研究のきほん～	①看護研究に必要な基本的知識を学ぶ ②量的研究・質的研究の特色を理解し、研究デザインを考えることができる ③研究計画書作成時のポイントを学び、自己の研究計画に役立てることができる	80	看護職 条件有	6～7	2	16,000（会員8,000）	
24	－	Ⅲ	実地指導者研修Ⅰ～はじめての新人教育～	①実地指導者としての役割を理解する ②「教える」こと、「学ぶ」ことの意味を理解する ③新人看護職員への教育的な関わりを学ぶ	95	実地指導者	6～7	2		
25	－	Ⅲ	実地指導者研修Ⅱ ～リフレクションを通して自己の指導実践を考える～	自己の指導実践を通して課題を明確にし、今後の示唆を得る	95	実地指導者	9～10	1	8,000（会員4,000）	
26	－	Ⅲ	実地指導者研修Ⅲ ～教育に活かそう！コーチング～	教育や指導場面で効果的なコミュニケーションスキル「コーチング」を学ぶ	95	実地指導者・教育に関わる看護職	6～7	1		
27	－	Ⅲ	チーム運営に必要なリーダーシップ①② （＊①②は同一内容です）	チームリーダーとしてチーム運営に必要なスキルを学び、リーダーとしての自己の課題と取り組みがわかる	95×2回	看護職 条件有	①9～10 ②2022.1～2	1		
28	－	Ⅲ	相手とわたしのためのアンガーマネジメント	①自分の感情や思考の傾向を知る ②アンガーマネジメントを実践し、他者との関わりに役立てる	95	看護職	2022.1～2	1		
29	－	Ⅲ～Ⅳ	看護学生とともに育つ臨地実習指導	①臨地実習指導者としての役割を理解する ②「教える」こと、「学ぶ」ことの意味を理解する ③臨地実習指導における教育的な関わりを学ぶ	95	臨地実習指導者	6～7	1		
30	－	Ⅲ～Ⅳ	中堅看護師支援研修 ～イキイキと働き続けるために～	①チームのモチベーションを高めるために必要な自己のあり方について、考えることができる ②中堅看護師としての組織での役割を再認識できる	95	中堅看護師	9～10	1		
31	－	Ⅲ～Ⅳ	リスクセンスを高める（応用編） ～インシデント分析から安全対策の提案まで～	①安全な組織文化をつくるためのリーダー役割を学ぶ ②インシデントレポートの活用方法を学ぶ ③インシデント分析方法と解決策の立案を学ぶ ④暴言・暴力・ハラスメントに対する予防策、解決策を学ぶ	95	看護職 条件有	9～10	2	16,000（会員8,000）	
32	－	Ⅲ～Ⅳ	リンクナースのための感染管理	①リンクナースの役割を理解し、活動するために必要な知識について学ぶ ②部署の感染予防対策に関する課題の明確化や対応方法について学ぶ	95	看護職 条件有	6～7	2		
33	－	Ⅳ	看護記録の質向上を目指して ～形式監査・質監査～	①看護の継続に必要な情報共有の視点や看護実践の記載について理解する ②医療・看護の動向に応じた記録のポイントを理解する ③自部署の指導に活かすために、監査についての理解を深める	95	看護職 条件有	6～7	1	8,000（会員4,000）	
34	－	Ⅳ	教育プログラムの立案・運営・評価	①成人学習の特徴と教育方法について理解する ②教育担当者の役割を理解する ③施設内の教育プログラムの立案、運営、評価について学ぶ	95	教育担当者・同等の役割にある看護職	2022.1～2	2	16,000（会員8,000）	
35	－	Ⅳ	現任教育担当者研修 ～自部署の教育を考えよう～	①現任教育担当者として部署のスタッフ教育と教育体制について学ぶ ②現任教育担当者が直面する課題を共有し、解決に向けた示唆を得る	95	現任教育担当者・同等の役割にある看護職	11～12	1	8,000（会員4,000）	

[教育研修：組織的役割遂行能力／自己教育・研究能力]

研修番号	看護実践能力レベル	組織的役割・自己教育レベル	研修名	目的・目標	定員	対象	開催月	日数	受講料	会場
36	–	Ⅳ	【看護管理者研修】 主任看護師に必要なマネジメントの基礎知識①② （＊①②は同一内容です）	主任としての看護管理を実践するために必要なマネジメントについて理解する	95×2回	主任または同等の役割にある看護職	①6～7 ②2022.1～2	2	16,000（会員8,000）	横浜
37	–	Ⅳ	【看護管理者研修】 主任看護師が取り組む問題解決①② （＊①②は同一内容です）	①看護管理を実践するために必要な問題解決のプロセスを理解する ②部署における現状や問題を自己の立場から捉え、今後の管理実践への示唆を得る	95×2回	主任または同等の役割にある看護職	①9～10 ②11～12	1	8,000（会員4,000）	横浜
38	–	Ⅳ～Ⅴ	【看護管理者研修】 看護師長に求められる看護管理 ～質管理における問題解決～	①看護師長に求められる役割やマネジメントの基礎知識を理解する ②質管理に必要な知識を学び、現状分析から自部署の問題を見出すことができる ③問題解決技法を学び、具体的な解決策を考えることができる	95	師長または同等の役割にある看護職	9～10	1		
39	–	Ⅴ	【看護管理者研修】 看護管理者が行う質管理 ～自施設の強みを引き出すデータ活用～	①病院経営や看護の質向上に必要なデータ管理を理解する ②看護の質を可視化するためのデータ活用を学ぶ	95	師長または同等以上の看護管理者	9～10	1		
40	–	Ⅴ	【看護管理者研修】 キャリア支援のためのクリニカルラダーの活用	①ＪＮＡラダーの基本的な考えを理解する ②施設内教育におけるキャリア支援としてのＪＮＡラダーの活用方法を学ぶ	95	師長または同等以上の看護管理者	11～12	1		
41	–	Ⅴ	【看護管理者研修】 組織のビジョンに基づく看護管理者の意思決定	①組織の中で意思決定する際の看護管理者の視点と役割を理解する ②倫理的課題に向き合うために、倫理的意思決定プロセスモデルを理解する	95	師長または同等以上の看護管理者	11～12	1		
42	–	Ⅳ～Ⅴ	≪衛星通信研修≫ 重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修①②	看護必要度評価者院内指導者を育成するために、看護必要度を適切に評価する方法を学ぶ	200×2回	S-QUE研究会より開催案内送付（申込み・問合せもS-QUE研究会へ）				
43	–	Ⅴ	≪JNA収録DVD研修≫ 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修①② （＊①②は同一内容です）	効率的な業務運営と良質な看護サービスの提供を目的とした看護補助者の業務範囲や、教育および就労環境について理解し、自施設における看護補助者体制整備の一助となる	95×2回	師長または同等以上の看護管理者	①11～12 ②2022.1～2	1	8,000（会員4,000）	横浜

[医療安全・災害看護研修]

研修番号	看護実践能力レベル	組織的役割・自己教育レベル	研修名	目的・目標	定員	対象	開催月	日数	受講料	会場
44	–	–	医療安全講演会	安全な医療・看護を提供するために必要な知識・技術・態度を学ぶ	200	未定	未定	3時間	4,000（会員2,000）	横浜
45	–	Ⅴ	医療安全管理者養成研修	医療安全管理者に必要な知識・技術・態度を学ぶ	80	看護職 条件有	11～12	7	56,000（会員28,000）	
46	–	Ⅴ	医療安全管理者養成研修修了者フォローアップ研修①② （＊①②は同一内容です）	2020 年度医療安全管理者養成研修修了者のフォローアップ	65×2回	看護職 条件有	11～12	1	8,000（会員4,000）	
47	–	Ⅴ	看護管理者のための感染予防・管理研修	看護管理者として必要な感染コントロールの知識・技術を学ぶ	80	看護管理者	5～6	1		
48	Ⅰ～Ⅲ	–	学んでみよう災害看護 ～その時あなたは何ができますか？～①② （＊①②は同一内容です）	知っておきたい災害看護の基本的な知識を学ぶ	80×2回	看護職	6	1		
49	Ⅲ～Ⅴ	–	≪JNA収録DVD研修≫ 災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～①② （＊①②は同一内容です）	看護専門職の災害時支援者としての災害支援ナースの役割と活動の実際を理解する	①120 ②60	看護職	①7 ②9	2	9,460（会員6,270）	
50	Ⅲ～Ⅴ	–	災害看護実務編 ～被災地で活動する災害支援ナース育成研修～①② （＊①②は同一内容です）	被災地で活動する災害支援ナースの役割と実践に必要な知識・技術を学び災害支援ナースとして活動できる	80×2回	看護職 条件有	10～11	2	無料	
51	Ⅲ～Ⅴ	–	災害支援ナースフォローアップ研修①② （＊①②は同一内容です）	災害支援ナースとして学んだ知識・技術をブラッシュアップし実践に備える	80×2回	看護職 条件有	2022.2～3	1		
52	Ⅳ～Ⅴ	–	災害看護マネジメント研修 ～災害に強い組織づくり～	災害時の防災・減災の取り組みを学び、自施設の危機管理体制を強化する	60	看護職 条件有	5	2	16,000（会員8,000）	

[地域看護研修・介護保険施設等看護研修]

研修番号	看護実践能力レベル	組織的役割・自己教育レベル	研修名	目的・目標	定員	対象	開催月	日数	受講料	会場
53	Ⅰ	–	訪問看護師養成講習会 （＊eラーニング＋集合研修 10 日間）	訪問看護を開始する看護師等が、訪問看護に必要な基本的知識・技術を習得する	50	看護職 条件有	5～10	eラーニング	10,000	横浜
54	Ⅰ	–	訪問看護入門研修①②③④⑤ （＊①～⑤は同一内容です）	訪問看護の実際を知り、就労に向けての動機づけの機会とする	30×5回	訪問看護に興味がある看護職	6～12	2	無料	
55	–	Ⅳ～Ⅴ	訪問看護ステーション管理者研修会①②	訪問看護ステーションの安定した経営・運営を実践するための要点を学び、自己の管理実践に活用する	50×2回	看護管理者・主任	5～6	1	8,000（会員4,000）	
56	–	Ⅰ～Ⅱ	介護保険施設等看護研修Ⅰ（基礎レベル）	介護保険施設等の看護職員として、看護職の役割、基礎知識・技術について習得し、多職種と協働した質の高いケアの提供に資する	60	看護職 条件有	6～7	3	4,500	
57	–	Ⅲ～Ⅳ	介護保険施設等看護研修Ⅱ（中堅レベル）	看護主任を対象に、身体拘束廃止や認知症、看取りケア等に関する知識・技術を習得し、質の高いケアの実践ができる人材を養成する	60	看護職 条件有	9～10	3		
58	–	Ⅳ～Ⅴ	介護保険施設等看護研修Ⅲ（管理レベル）	介護保険施設等で看護管理者に求められる役割を確認し、自施設における看護管理上の課題に向けた取り組みや方向性を学ぶ	50	看護職 条件有	12	3		
59	Ⅱ～Ⅲ	–	地域連携のための相互研修会①② （＊①②は同一内容です）	医療機関・訪問看護 ST・介護保険施設等の看護職員が、互いの看護の動向や専門性を理解し、地域医療連携の推進を図る	50×2回	看護職 条件有	①10～12 ②2022.1～2	3	3,000	
60	Ⅱ～Ⅲ	–	小児訪問看護・重症心身障がい児者看護研修会	疾病や障がいを持つ小児及び家族に対して、地域での生活を支える看護活動に必要な知識、技術の向上を図り、質の高い看護の提供に資する	60	看護職 条件有	8～10	11	無料	
61	Ⅲ～Ⅳ	–	高齢者のエンド・オブ・ライフケアを支える包括的研修プログラム	高齢者に特化した終末期ケアの知識や技術について包括的に学ぶ	50	看護職 条件有	2022.1～2	2	16,000（会員8,000）	
62	Ⅳ～Ⅴ	–	重度重複障害者等支援看護師養成研修①② ［就業者］ （＊①②は同一内容です）	重度重複障がい児者への理解を深め、専門技術を習得する	30×2回	看護職 条件有	①12(午前) ②12(午後)	3時間	無料	
63	–	–	重度重複障害者等支援看護師養成研修 ［看護学生］	重度重複障がい児者への理解を深める	100	看護学生	未定	2時間	無料	その他
64	–	–	精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会	精神科訪問看護に関する基本的知識・技術を習得し、算定要件を満たす訪問看護師を育成する	50	看護職 条件有	11	3	24,000（会員12,000）	横浜

[ナースセンター事業研修]

研修番号	看護実践能力レベル	組織的役割・自己教育レベル	研修名	目的・目標	定員	対象	開催月	日数	受講料	会場
65	–	–	復職支援研修①②③④⑤ （＊①～⑤は異なる内容です）	最近の医療・看護の知識や技術を学び、復職への足掛りとする （内容が決定いたしましたら、ホームページに掲載します）	30×5回	県内に就業希望の未就業の看護職	未定	4.5時間	無料	横浜
66	–	–	【就職定着自己学習会】 採血の知識と技術の確認をしてみよう！ ①②③④⑤⑥ （＊①～⑥は同一内容です）	DVD 視聴とモデル人形を用いた演習を通し、採血の知識・技術を確認をすることにより、新たな職場に定着することができる	6×6回	看護職 条件有	未定	2時間		
67	–	–	キャリア継続支援研修	病院で働く看護職が「定年」という節目を見据えて自らのライフステージに合わせた働き方をイメージし、キャリアをつなぎ・いかすことの意義や価値を考える	60	看護職	未定	2時間		

[保健師職能委員会研修]

研修番号	看護実践能力レベル	組織的役割・自己教育レベル	研修名	目的・目標	定員	対象	開催月	日数	受講料	会場
68	–	Ⅰ～Ⅴ	エニアグラムを学ぶ ～個々の特性をいかしたマネジメントから職場を変える～	「豊かな人間関係」を築くために有力な実践ツールであるエニアグラムを学ぶことで、「自分を理解」し「他人を理解」する	80	看護職	7	3時間	1,000（会員無料）	横浜
69	–	Ⅰ～Ⅴ	8050 問題を考える～ひきこもりの理解～	世代を問わず、身近なテーマとなっているひきこもりについて理解を深める	300	看護職	10	3時間		
70	–	Ⅰ～Ⅴ	8050 問題を考える～ひきこもり支援の実際～	ひきこもり支援の実際について学ぶ	300	看護職	12	3時間		

掲載している研修につきましては、変更になる場合があります。各研修の詳細をホームページ等で確認の上、お申込みください。 https://www.kana-kango.or.jp

[助産師職能委員会研修]

研修番号	看護実践能力レベル	組織的役割・自己教育レベル	研修名	目的・目標	定員	対象	開催月	日数	受講料	会場
71	Ⅰ～Ⅲ	－	助産師職能集会 今さら聞けない分娩介助基礎介助	分娩技術を学びなおし、実践に活かすことができる	80	看護職	7	3時間	1,000（会員無料）	横浜
72	Ⅰ～Ⅲ	－	CTG 判読・母体感染	①児心拍波形分類の判読やその対応を学び、実践に活かすことができる ②母体感染の基礎的知識を学び、実践に活かすことができる	150	看護職	10	3時間		
73	Ⅰ～Ⅲ	－	思春期の性教育	性教育の実際を学び、看護職としての役割を理解し、実践に活かすことができる	80	看護職	11	3時間		
74	Ⅰ～Ⅲ	－	生殖・不妊治療	県民の母子保健サービス向上のため、生殖医療の現状や実態を鑑み、看護職の役割・課題を明確にする	80	看護職	2022.1	3時間		
75	Ⅰ～Ⅲ	－	周産期メンタルヘルス	周産期メンタルヘルスを学び、実践に活かすことができる	80	看護職	2022.2	3時間		

[看護師職能委員会Ⅰ研修]

76	Ⅲ～Ⅴ	－	医療メディエーション（基礎）	メディエーションを学び、日常の場面で有益な対話モデルを学ぶ	300	看護職	2022.1	3時間	1,000（会員無料）	横浜
77	－	Ⅰ～Ⅴ	看護師職能Ⅰ集会：講演会 ナースがやりがいをもって働き続けられる働き方改革	やりがいをもって働き続けるための方法を考える	300	看護職	7	3時間		
78	－	Ⅲ～Ⅴ	より良い意思決定に向けたナッジの活用 ～看護現場を良くするしかけ～	ナッジを活用して現場の問題解決を考える 自発的な意思決定や支援を後押しする取り組みを学ぶ	300	主任または同等以上の看護管理者	未定	3時間		

[看護師職能委員会Ⅱ研修]

79	Ⅱ～Ⅲ	－	看護師職能Ⅱ集会：講演会 事例から見る地域看護領域におけるリスク管理 ～職場内でのハラスメント対策～	ハラスメント事例を通し、対策を学び、リスク管理に活かす	80	看護職	7	2.5時間	1,000（会員無料）	横浜
80	Ⅱ～Ⅲ	－	地域における COVID-19 の現状と課題	コロナの今を知り、課題解決の糸口を見出す	150	看護職	11	2.5時間		
81	Ⅱ～Ⅲ	－	今、求められる災害対策～ 3.11 から 10 年～	地震災害の体験から私たちができることを学ぶ	80	看護職	2022.2	2時間		

[社会経済福祉委員会研修]

82	－	Ⅲ～Ⅴ	ヘルシーワークプレイスを目指して ～働き方改革と労働時間管理～	働き方改革と労働時間管理	70	主任または同等以上の看護管理者	6	3時間	1,000（会員無料）	横浜
83	－	Ⅲ～Ⅴ	ヘルシーワークプレイスを目指して	労務管理の現状と問題点とその対策	250	主任または同等以上の看護管理者	11	3時間		

[業務委員会研修]

84	Ⅰ～Ⅳ	－	多職種と協働した看護ケア	超高齢化社会を見据えた多様な看護業務のあるべき姿を考える	80	看護職	未定	3時間	1,000（会員無料）	横浜

[准看護師教育検討委員会研修]

85	－	－	准看護師のためのスキルアップ研修Ⅰ 進学支援会	①基礎的な知識・技術を習得し、安全安楽に配慮した看護の提供につなげることができる ②進学に必要な情報を得ることができる	60	准看護師	5	1	2,000（会員無料）	横浜
86	－	－	准看護師のためのスキルアップ研修Ⅱ	基礎的な知識・技術を習得し、安全安楽に配慮した看護の提供につなげることができる	60	准看護師	9	1		
87	－	－	准看護師のためのスキルアップ研修Ⅲ	基礎的な知識・技術を習得し、安全安楽に配慮した看護の提供につなげることができる	60	准看護師	12	1		
88	－	－	准看護師のためのスキルアップ研修Ⅳ 進学相談会	①基礎的な知識・技術を習得し、安全安楽に配慮した看護の提供につなげることができる ②進学に関する情報を得ることで進学への意欲が高まる	60	准看護師	2022.1	1		

[その他の研修・教育支援]

89	－	－	がんばれ！新人ナース!!　①② （＊①②は同一内容です）	①看護職として働く上でのサポートシステムやセルフマネジメントについて学ぶ ②今後も前向きに看護に取り組むための意欲を持つことができる	300×2回	新卒新人看護職員	①5(午前) ②5(午後)	3時間	500	その他
90	－	－	小規模施設に勤務する看護職員研修 フィジカルアセスメントの基礎 ～新人看護師～	①患者の異常や状態変化を捉えるための正確な観察方法を理解する ②患者の状態把握に必要なアセスメントの視点を理解する ③患者の状態を報告する際のポイントを学び、報告方法を習得する	60	200 床以下の施設に勤務する看護職	6	1	2,000	横浜
91	－	－	小規模施設に勤務する看護職員研修 キャリア支援Ⅰ ～中堅看護師～	中堅看護師として自己の役割を再確認し、看護実践能力の向上や管理的視点をもった臨床実践への目標を見出すことができる （＊全７日間［教育研修４本と導入 / まとめの講義］の構成です）	10名程度		6～2022.2	7	48,000（会員24,000）	
92	－	－	小規模施設に勤務する看護職員研修 キャリア支援Ⅱ ～看護管理者～	看護管理者として、自己の役割やマネジメントに必要な管理的視点を再確認し、自部署の組織づくり、看護の質向上、人材育成に向けた取り組みを図ることができる （＊全６日間［教育研修４本と導入 / まとめの講義］の構成です）	5名程度		6～2022.2	6	40,000（会員20,000）	
93	－	－	看護職の賃金制度の具体化に向けた研修	自施設における新たな賃金体系および人事評価制度の具体化に向け、検討するための準備ができる	30	看護管理者	未定	2時間	1,000（会員無料）	
94	－	－	看護研究推進支援事業	看護研究に取り組む看護職へ研究指導講師を紹介し、研究活動の推進・支援を行う	5グループ	看護職	5～2022.2	1時間×5回	20,000	その他
95	－	－	教育計画・事業（案）説明会	神奈川県看護協会が実施する次年度の教育・研修の基本方針および関連する内容を周知する	100	施設の教育担当者、看護管理者等	2022.2	3時間	無料	横浜
96	－	－	施設オープンセミナー	施設内研修を公開し受講条件等を案内することで、看護職の研修受講の機会を増やし看護の質の向上を図る	開催施設の規定に準ずる					

[認定教育課程]

97	－	Ⅲ	認定看護管理者教育課程 ファーストレベル	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する	70	看護職 条件有	5～8	26程度	230,000（会員115,000）	横浜
98	－	Ⅳ	認定看護管理者教育課程 セカンドレベル	看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する	45	看護職 条件有	10～2022.2	34程度	372,000（会員186,000）	
99	－	Ⅳ	認定看護管理者教育課程 セカンドレベル修了者交流研修	看護管理者の質の向上を図り、セカンドレベル教育課程修了者間の交流、ネットワーク作りを促進する	60	セカンドレベル教育課程を修了した方	10	3時間	4,000（会員2,000）	
100	Ⅴ	－	緩和ケア認定看護師 フォローアップ研修	緩和ケア認定看護師の自己研鑽を目的とする	85	緩和ケア認定看護師	9	1	8,000（会員4,000）	

お問合せ先：公益社団法人神奈川県看護協会　〒231-0037　横浜市中区富士見町３番1　TEL 045-263-2901（代表）